

	車輪径	車輪幅	穴径	車軸幅	耐荷重	全高	プレートサイズ	ボルト穴スペース	ボルト径	オフセット
EA986HY-1	80	32	12	35	120	102	100X85	80X60	9	38
EA986HY-2	100	38	12	45	150	125	100X85	80X60	9	36
EA986HY-3	125	40	12	45	150	150	100X85	80X60	9	40
EA986HY-4	160	50	20	60	300	195	140X110	105X75-80	11	54
EA986HY-5	200	50	25	60	300	235	140X110	105X75-80	11	54
(単位mm)										

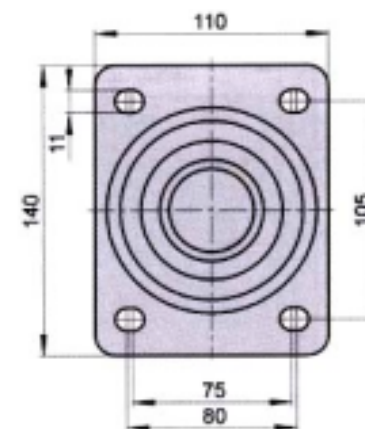
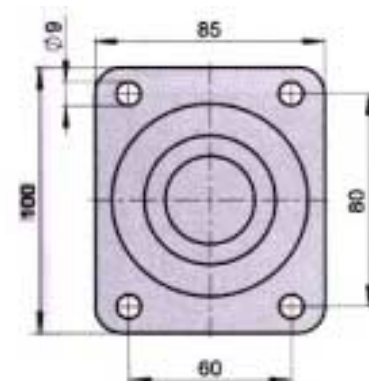
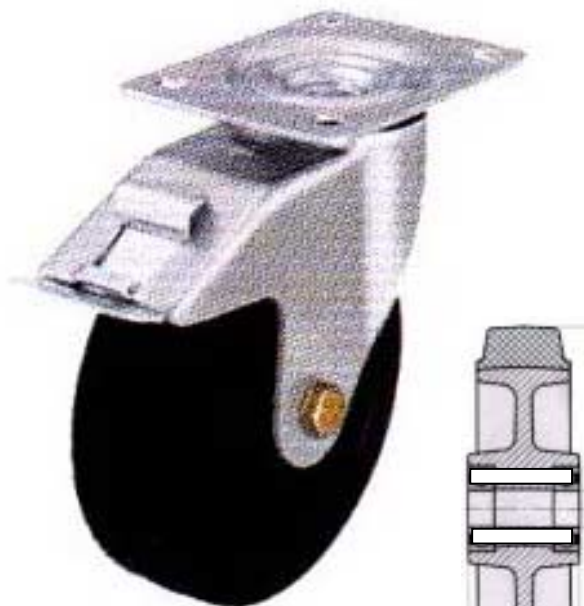
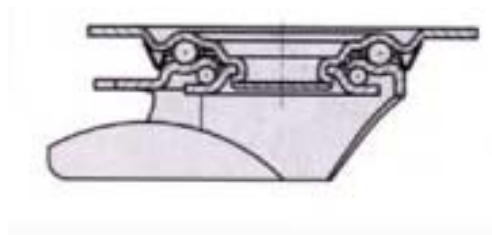
(自在金具付キャスター ブレーキ付)

- タイヤ材質 エラスチックソリッドラバー
ホイールセンター ナイロン製
ローラーベアリング付

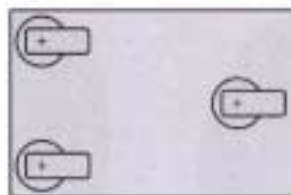


- ブラケット材質 スチール製
(ボールベアリング入りスイベルヘッド)

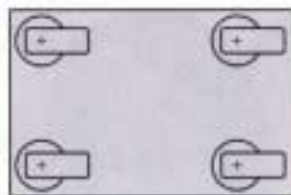
- ブレーキ付



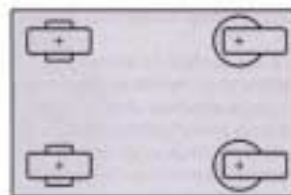
○ キャスターの配置例



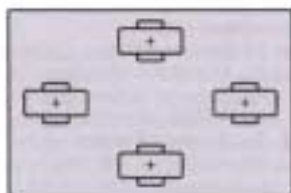
○ スイベルキャスター×3
小負荷用。まっすぐの軌道は操作しにくい。



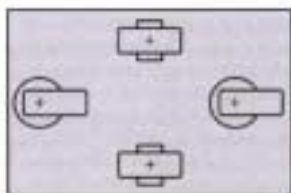
○ スイベルキャスター×4
制限された場所に。まっすぐの軌道はやや制御しにくい。



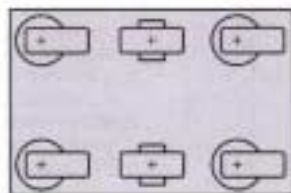
○ スイベルキャスター×2
固定キャスター×2
一般的配置例。制限された場所に。



○ 固定キャスター×4
経済的。まっすぐな軌道に最適。傾斜しやすい。



○ スイベルキャスター×2
固定キャスター×2
まっすぐな軌道に最適。スポットの方向転換もok。やや傾斜しやすい。



○ スイベルキャスター×4
固定キャスター×2
経済的とはいえないが重量物及び長距離に。

○ キャスターの個数と負荷の関係式

T=複数のキャスターで耐え得る荷重。

E=輸送物の静荷重

Z=最大追加負荷

n=キャスター数

S=安全係数(状況によるが1.3~2.0とする)

$$T = \frac{E + Z}{n} \times S$$

○ より一般的式

総荷重の限度=1ヶあたりの許容荷重×n×0.8



プレーン保持

シンプルで低コスト・耐腐食性のホイール保持方法

通常、メンテナンスはいらない

器具や装置に使われており、遅い速度と断続的な仕様で装置を運ぶ

ローラーベアリング

丈夫で抵抗力があり、特にメンテナンスはいらない

スチールあるいは、プラスチックのかじにぴったり合せたスチールローラーから成っている

ボールベアリング

高い負荷容量に耐えられる仕組みになっており、環境的な影響に抵抗力がある

主に機械的に厳しい輸送装置や負荷に耐えられるホイールに使われる

構成は固くした内側のリングと外側のリングで囲っており、ボールかごに保護された固いボールから成っている